

| | | | | | | | | | | | |
|-------|---|-----------|--|-------------|--|-------------|--|----------------|-----------------|--------------|---|
| 特記仕様書 | <p>1. システム概要</p> <p>本ホール舞台音響設備は、拡声・再生・録音と舞台運送機等の総合調整を行う設備とし、以下に示す使用目的および催し物に要求される機能や性能を有するものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 式典、集英、講演会などの催し物におけるスピーチ拡声 2) 場内アナウンスや開演スピーチ放送 3) ホビエラ音楽コンサート(ロックコンサートのような大音量を必要としているものを除く) 4) コンサート、演劇、音楽劇などの催し物における補助的な拡声機能 5) BGMや舞踊の伴奏、演劇の効果音などのソース再生機能 6) 主催者により持ち込み、仮設された音響システムの補助機能 7) 舞台運営のための音声モニター、インタビューカ人と舞台連絡機能 <p>本工事で整備する舞台音響設備システム仕様を以下に示す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) システム制御 <ul style="list-style-type: none"> システム制御に使用するスイッチは動作音の小さい静音自閉式としスイッチレバツクについてでは打合せにより決定する。 音響システム電源スイッチ 舞台音響システム電源投入・切断は操作スライダ収納コンソのおよ舞台袖操作コンソの舞台音響システム電源スイッチ操作によるものとし、システムを構成する各機器の電源を適正な順番、タイミングで投入と切断を行う。また、電源投入を行った場所を表示すること。 非常制御 <ul style="list-style-type: none"> 非常放送設備から非常制御信号を受けた場合に全てのスピーカ回路を切断し、操作スライダ収納コンソおよび舞台袖操作コンソにて非常放送の表示を行う (赤色点滅)。 開演スピーチ制御 操作スライダ収納コンソおよび舞台袖操作コンソにてチャイルド曲 (4曲程度) ができ、スタート、ストップのリモートを可能とする。 音響コネクター整理 舞台名称、操作スライダなど舞台演出上、移動、仮設機種の設置が予定される場所にはコネクター盤を配置する。舞台音響で使用するスイッチ/ライヴ、スピーカー、インタビューカム、同軸 (映像等) 、LAN (ワイヤレスマイク)、音響用電源、音響信号用接地端子を必要数準備すること。 ワイヤレスマイク <ul style="list-style-type: none"> 受信機は800MHz、B帯受信可能、ダイハジナイア方式を採用する。 B帯のみで60波同時受信を可能なものとする。 インタビューカム設置 系統パワーケーブル方式の有線インタビューカムシステムを採用する。 同一系統に接続されたシステム間で同時相互通信が行え、コール表示を備える。 | 5. 配線配線工事 | <p>舞台音響設備は可能な限り外部からノイズを逃がさないように工事を行う。ただし、ノイズを遮蔽した場合は発生原因で対策を施すものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 舞台音響設備で使用される電気配線は建物内の一般配線とは区別し、特に舞台照明系や動力系などの強電回路ケーブルとの近接は絶対に避け、絶対平行にならないように工事を行うこと。 ワイロホリ回路など低レベル信号回路に使用する同軸はノイズが入り易い銅編シールドまたはアルミラッピングシールド付より線ケーブルを使用する。ワイロホリケーブルは必ず芯構造とし、金属または金属ダクトによりシールドする。 配線抵抗は絶縁抵抗計にてホットケーブル間、ホットケーブル間、ケーブルケーブル間およびホットケーブル全体 (音響信号用アース) 間、ケーブル全体 (音響信号用アース) 間、シールドケーブル (音響信号用アース) 間で測定し、10MΩ以上を確保する。 絶縁抵抗は絶縁抵抗計にてホットケーブル間、ホットケーブル全体 (音響信号用アース) 間、ケーブル全体 (音響信号用アース) 間で測定し、10MΩ以上を確保する。 金属ダクトの配線にはワイロホリ回路系とその他信号系 (デジタル信号、同軸、制御、スピーカー) を金属セパレーターで分離し、金属セパレーターを必ずダクトは確実に接地する。 ただし、同一金属ダクトに音響専用電源を含む場合、同配線はワイロホリ回路系とはできるだけ離らし、金属セパレーターで分離し、金属セパレーターを含むダクトを共通で接地する。 配線において低レベル信号回路は同一配線内に種類 (系) の異なるケーブルを併設してはならない。 金属管の接続部やケーブルボックス部および金属ダクト等の接続部はシフト線により接地を行う。 音響信号用線路アース配線は他と混同しないように容易に識別できるようにすること。 | 7. 機器製作工場検査 | <p>以下の機器について現場納入前に製作工場にて所定の性能に調整した後、自主検査を行い、その試験成績書を提出する。</p> <p>本検査では工事完了後を確認した機能検査を行うため、空間テストケーブルを製作し接続を行い、総合試験を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 検査対象機器 <ul style="list-style-type: none"> 舞台袖操作コンソ、舞台袖機器架、操作スライダ機器類、ワイヤレスマイク装置、インタビューカム装置 (舞台袖機器架込み品のみ) 2) 検査内容 <ol style="list-style-type: none"> 2-1) 異音/外観検査 <ul style="list-style-type: none"> 納入仕様書に基づき機器の異音・外観寸法・仕上げ検査を行う。構成機器についてはワリプル管理を行う。寸法公差はJISB0405 粗級 (c) に準ずる。 2-2) 構造検査 <ul style="list-style-type: none"> 納入仕様書に基づき、機器配置・機器取付、内装配線状態を目視により確認をする。 2-3) 機能検査 <ul style="list-style-type: none"> 機器を動作させ、当仕様書記載「2. 主なシステム仕様1」システム制御」項の内容を満足するめ検査を行う。 2-4) 性能検査 <ul style="list-style-type: none"> ・ 操作性 ・ 異音 ・ 操作性 <ul style="list-style-type: none"> 発生音より基本信号を基準定物に入力し、基準定物から出される信号をレベル計およびオシロスコープにてレベル、操作性に問題ないことを確認する。 ・ 回線絶縁抵抗 <ul style="list-style-type: none"> ワイロホリ回路は絶縁抵抗計にてホットケーブル間、ホットケーブル間、ケーブルケーブル間およびホットケーブル全体 (音響信号用アース相当)、ケーブル全体 (音響信号用アース相当) 、シールドケーブル (音響信号用アース相当) の絶縁抵抗を測定する。 スピーカー回路はホットケーブル間、ホットケーブル全体 (音響信号用アース相当) 、ケーブル全体 (音響信号用アース相当) の絶縁抵抗を測定する。10MΩ以上を確保する。 ・ 絶縁抵抗 <ul style="list-style-type: none"> 電源一次・筐体間をDC500Vの絶縁抵抗計にて測定し、10MΩ以上を確保する。 ※不適切な部分は除外する (構成機器の破壊を防止する) ・ 耐電圧試験 <ul style="list-style-type: none"> 電源一次・筐体間にAC1000Vを1分間加え異常のないことを確認する。 ※不適切な部分は除外する (構成機器の破壊を防止する) ・ デジタルミキサー〜舞台袖機器架スピーカーバス間オートバランス特性検査 <ul style="list-style-type: none"> デジタルミキサー入力からスピーカー出力までの総合特性として、ミキサーライン入力 (規定レベル) フロントアンプ類は内蔵設定を行い、パワアンプは規定レベル10dBゲインの伝達/周波数特性歪率 (100Hz、1kHz、10kHz) 、ノイズレベルを測定し、データを提出する。 3) 測定器 <ul style="list-style-type: none"> 検査で使用する測定器は校正されたものを使用する。 (校正証明書を提示すること) | 2. 主なシステム仕様 | <p>6. 機器取付・端末配線工事</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 音響機器の取付の際、音響機器筐体と板状は電氣的に接続し、音響機器のケースは音響信号用単独C種接地に接続する。収納架をチャックホルベムなどにて固定する場合や転倒防止を施す場合には絶縁シート、絶縁スリートを使用するなど、特に注意をする。 コネクター盤は筐体と共通C種または共通D種で接地し、コネクター盤に使用されるコネクターの信号回路はコネクター盤筐体と絶縁する。 （コネクターのGN端子はコネクター盤の筐体と絶縁する) ホール内スピーカーはスピーカー本体が理髪板体や内装などに接触して異常音、ピンツキ音が発生しないように、防振ゴムなどの緩衝材を介して取付とする。取付に使用するワッパはタフワットを基本とし、施工上困難な場合はソフトワットに置き止めの処理を行い、まじ絡めのとでキーの処理を行うこと。その上で、ワイヤなどによる落下防止ソフトワットに組み止め処理を行い、まじ絡めのとでキーの処理を行うこと。必要な場合は組み止め処理を行うこと。また、ホール内スピーカー取付後の音響調整時にスピーカー方向の調整を行うため、調整を行うため、±5°程度の調整可能な施工を行うこと。 3) ソーリングスピーカー周辺には吸音性の高いフェルト材などによる遮光処理を行う。 4) スピーカー取付後、スピーカー本体をフェルト材で覆うこと。 | 6. 機器取付・端末配線工事 | <p>10. 取扱説明</p> | 9. 電気音響調整・測定 | <p>各機器の正常動作を確認した後、目録音響性能値の調整項目について目録性能が得られるように音響調整を行う。以下に音響調整・測定時の条件を示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 騒音のない状態で行うこと ・ 舞台関係の異音および空席椅子が設置された状態で行うこと ・ 測定に使用する測定器は定期的に校正され、校正有効期限内のものを使用すること <p>調整は目録音響性能値を基準とするが聴感による調整も行い、本ホールの用途に適した音量・音質を得られるようにする。</p> <p>音響調整はホール、劇場の舞台音響設備の音響調整に十分な経験を有するものを行う。音響調整、測定はその結果を「電気音響測定報告書」としてまとめ提出すること。報告には、調整項目についての測定オーダーを添付する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 施工状況・動作確認検査 <ul style="list-style-type: none"> 各機器の取付および接続完了後、施工状況および動作確認検査を行い正常動作を確認する。異常があった場合には調整・修理あるいは部品交換などの処理を行うこと。特に留意するポイントを以下に示す。 インタビュー等外来ノイズの混入がないことの確認 ワイヤレスマイク〜舞台袖機器架スピーカーバス間オートバランス特性検査 スピーチ風、アツチネーター、フェーダー、ボリューム等互換動作のチェック 音声モニターの適切な音量の確認 非常放送設備との連動動作の確認 型番スピーカーから拡張した際のスピーカー取付支持材ドリキのないことの確認 ・ 収納架の転倒防止措置及び懸重物への落下防止措置の確認 2) 機能検査 <ul style="list-style-type: none"> 機器を動作させ、所定の性能を満足するめ検査を行う。機器製作工場検査と同じ内容で検査を行う。 3) 性能検査 <ul style="list-style-type: none"> 機器を動作させ、所定の性能を満足するめ検査を行う。機器製作工場検査の機能検査 (主要機器 単機特性検査、デジタルミキサー〜舞台袖機器架スピーカーバス間オートバランス特性検査) と同じ内容で検査を行う。 <p>工事引渡し後、ホールスタッフに対して機器の取扱、操作方法、緊急時の対応方法、日常保守方法、その他詳細な説明 (トレーニング) を行うこと。</p> <p>時期と期間については運営スタッフ決定後に協議をすること。</p> |
|-------|---|-----------|--|-------------|--|-------------|--|----------------|-----------------|--------------|---|

本ホール舞台音響設備は、拡声・再生・録音と舞台運送機等の総合調整を行う設備とし、以下に示す使用目的および催し物に要求される機能や性能を有するものとする。

- 1) 式典、集英、講演会などの催し物におけるスピーチ拡声
- 2) 場内アナウンスや開演スピーチ放送
- 3) ホビエラ音楽コンサート(ロックコンサートのような大音量を必要としているものを除く)
- 4) コンサート、演劇、音楽劇などの催し物における補助的な拡声機能
- 5) BGMや舞踊の伴奏、演劇の効果音などのソース再生機能
- 6) 主催者により持ち込み、仮設された音響システムの補助機能
- 7) 舞台運営のための音声モニター、インタビューカ人と舞台連絡機能

本工事で整備する舞台音響設備システム仕様を以下に示す。

- 1) システム制御
 - システム制御に使用するスイッチは動作音の小さい静音自閉式としスイッチレバツクについては打合せにより決定する。
 - 音響システム電源スイッチ
 - 舞台音響システム電源投入・切断は操作スライダ収納コンソのおよ舞台袖操作コンソの舞台音響システム電源スイッチ操作によるものとし、システムを構成する各機器の電源を適正な順番、タイミングで投入と切断を行う。また、電源投入を行った場所を表示すること。
 - 非常制御
 - 非常放送設備から非常制御信号を受けた場合に全てのスピーカー回路を切断し、操作スライダ収納コンソおよび舞台袖操作コンソにて非常放送の表示を行う (赤色点滅)。
 - 開演スピーチ制御
 - 操作スライダ収納コンソおよび舞台袖操作コンソにてチャイルド曲 (4曲程度) ができ、スタート、ストップのリモートを可能とする。
 - 音響コネクター整理
 - 舞台名称、操作スライダなど舞台演出上、移動、仮設機種の設置が予定される場所にはコネクター盤を配置する。舞台音響で使用するスイッチ/ライヴ、スピーカー、インタビューカム、同軸 (映像等) 、LAN (ワイヤレスマイク)、音響用電源、音響信号用接地端子を必要数準備すること。
 - ワイヤレスマイク
 - 受信機は800MHz、B帯受信可能、ダイハジナイア方式を採用する。
 - B帯のみで60波同時受信を可能なものとする。
 - インタビューカム設置
 - 系統パワーケーブル方式の有線インタビューカムシステムを採用する。
 - 同一系統に接続されたシステム間で同時相互通信が行え、コール表示を備える。

3. 舞台音響設備工事担当者

舞台音響設備は専門業者工事担当者を採用し、施工管理にあたらせること。

4. 目録音響性能

舞台音響設備のホール空間を包括した目録音響性能値を以下に示す

動作オーダー：マイクスピーカー

シーリングスピーカー

- 1) 伝送周波数特性：160Hz～5kHzにてハツツキ10dB以内 (ピンポイントを目安とする)
- 2) 定常音圧レベル分布：中心周波数2kHzのオクターブバンドノイズにてハツツキ6dB以内 (測定ポイントは下手または上手側の半分の音席40席につき1ポイントとする)
- 3) 安全拡張利得：-10dB以上
- 4) マイク入力と客席中央の測定ポイントとの音圧レベル差
- 5) 最大再生音圧レベル：ピンポイントにて95dB以上 (デジタルミキサー定格出力時、客席中央を測定ポイントとする)
- 6) 残留雑音レベル：NC-25以下 (デジタルミキサー定格出力時 (最大再生時のレベルセット時) に入力フェーダーを絞りきる、客席中央を測定ポイントとする)

測定方法については特記がない場合は「電気音響設備動作特性の測定方法 (JITTA2001) (日本劇場技術協会 (現、(公社) 劇場演出空間技術協会)」に準拠する。

IM3 株式会社 日立建設設計

1 級建築士 第18586号 藤谷 直紀

| 番号 | 機器名称 | 仕様 | 数量 | 参考型番 |
|------------------|--|---|------------------------------|------------------------------|
| A | ホール音響設備 | | | |
| 1 | 舞台袖操作マシン 1) アナログミキサー | ※舞台下袖設置 4チャンネル入力、4チャンネル・20uV ST出力、DSP搭載、2x12bitインテリジェントオートゲイン付、USB端子付 | <1式> 1台 | YAMAHA MP12X |
| 2 | MD/CDレコーダー | 一体型CDレコーダー/MDレコーダー、独立操作可能、CDプレーヤー再生可能ソフトウェア付、CD-DMA/MW/MP3、MP3データ圧縮リッピング機能数 44、1kHz、量子化ビット数 16bit、 | 1台 | TASCAM MD-CD1MkII |
| 3 | OF/CDレコーダー | 録音/再生メディア：OFカード、SDカード、USBメモリー、CD-R、CD-R、CD-RW、CD-RW、CD-RW/DL、録音/再生ソフトウェア：OFカード、SDカード、USBメモリー、CD-R、CD-R、CD-RW、CD-RW/DL、 | 1台 | TASCAM SS-CDR200 |
| 4 | カセットテープレコーダー | 4トラック2チャンネルステレオ、2ヘッド (録音/再生ヘッド、消去ヘッド)、ヘッドコントロール、±12% | 1台 | TASCAM 202MKV |
| 5 | システム接続コントロール | 特型、システム接続コントロール | 1面 | |
| 6 | 電源ユニット | 出力電力 総合計：最大1600W、A系接続、入力付B系接続、スイッチ非連動型 | 1台 | |
| 7 | 入出力バッファパネル | 特型、回路数及び機能は系統図を参照、スルースイッチ付 | 1面 | |
| 8 | 接続パネル | 特型、接続ケーブルを含む | 1台 | |
| 9 | 収納コンソ | 特型、キャスター(前後2個ストッパー)付、組立距離含む | 1台 | |
| 2 | 舞台袖機器架 | | | |
| 1) パワーアンプ | ※舞台下袖設置 最大出力 700W/4 (8Ω)、SML比 112dB以上、THD 0.05%以下 (81kHz)、最大出力電流 12A rms (0h) | <1式> 2台 | LAB. GRUPPEN G28-4 | |
| 2) パワーアンプ | 最大出力 250W/8 (8Ω)、SML比 112dB以上、THD 0.05%以下 (81kHz)、最大出力電流 8Arms (0h) | 1台 | LAB. GRUPPEN G20-8x | |
| 3) デジタルマルチプロセッサ | 精確なデジタルセッティング/ダイナミクス/チャンネルバランス/RFID/LED/ディスプレイ/リソースマネージャ等 系統図を参照し、その機能 (コントロール/リソース) を満足すること (コントロール/リソース指定を含む) | 1台 | YAMAHA DM64N | |
| 4) デジタル入出力カード | デジタル16系統入力出力、24bit、標準規格：AES/EBU | 2枚 | YAMAHA MT-6-AE | |
| 5) アナログ入出力カード | 4入力出力、MIDI/LINE入力、30dB、最大ゲイン 70dB (1kHz、600Ω負荷) | 1台 | audio-technica AT-444 | |
| 6) アナログ出力カード | 録音/再生メディア：OFカード、SD/SMBカード、USBメモリー、録音/再生ソフトウェア：MW、MP3、 | 1台 | TASCAM SS-R200+電源ソケット | |
| 7) 開演ゾナー装置 | 4トラック2チャンネルステレオ、2ヘッド (録音/再生ヘッド、消去ヘッド)、ヘッドコントロール、±12% | 1台 | | |
| 8) 入出力バッファパネル | 特型、回路数及び機能は系統図を参照、スルースイッチ付 | 1面 | | |
| 9) スピーカー出力制御箱 | 特型、回路数及び機能は系統図を参照、スルースイッチ付 | 1台 | | |
| 10) スピーカーバッファパネル | スルースイッチ、出力リレー付 (非常時制御はリレー回路断による)、16回路 特型、回路数及び機能は系統図を参照 | 1面 | | |
| 11) 電源制御箱 | 特型、リレー制御 (ブレーカー) 使用、電圧調整LED表示 (全系統) | 1台 | | |
| 12) 端子箱 | 特型、機器間接続ケーブル及び外線処理用 音響用型ケーブルコネクタ、スピーカー出力用ネジ端子、制御用コネクタ付 | 1面 | | |
| 13) 収納架 | EIA規格19インチラック、組立距離含む | 1架 | | |
| 3 | 操作ステージ装置 | | | |
| 1) デジタルミキサー | ※操作ステージ設置 16入力：リコーラブルヘッドプロセッサ付 16INX8チャンネルバス、アナログ出力 0MM18bit、入出力カードスロット1基、 チャンネルノイズ低減 44.1/48kHz切替式、100mmターナーゲーターリ、 ソフトウェア Preset Hub/300、31バンドGEQ、マルチエフェクトプロセッサ内蔵 デジタル16系統入力出力、24bit、標準規格：AES/EBU 2ch、使用メディア 12cm CD/CD-R/CD-RW、再生可能フォーマット オートオディ/MW/MP3、 アナログ・バランス/アンバランス出力、及びデジタル出力 (DANAL、AES/EBU)、 ピッチコントロール、±16% | <1式> 1台 | YAMAHA LS9-16 | |
| 2) デジタル入出力カード | 録音/再生メディア：OFカード、SDカード、USBメモリー、CD-R、CD-R、CD-RW、CD-RW/DL、 | 1枚 | TASCAM SS-CDR200 | |
| 3) OF/CDレコーダー | 録音/再生ソフトウェア：MW、MP3、CD-DL、 録音/再生ソフトウェア：MW、MP3、CD-DL、 | 1台 | TASCAM SS-CDR200 | |
| 4) OF/CDレコーダー | EIA規格3U、オートリブ型 4トラック2チャンネルステレオ、2ヘッド (録音/再生ヘッド、消去ヘッド)、ヘッドコントロール、±12% | 1台 | TASCAM 202MKV | |
| 5) 移動型ターミナル | 特型、システム接続コントロール | 1面 | | |
| 6) カセットテープレコーダー | 表示灯：非常時起動表示LEDランプ、赤色 出力電力 総合計：最大1600W、A系接続、入力付B系接続、スイッチ非連動型 | 1台 | | |
| 7) 移動型ターミナル | 特型、接続ケーブルを含む | 1面 | | |
| 8) システムオートパネル | 特型、キャスター(前後2個ストッパー)付、組立距離含む | 1架 | | |
| 4 | 舞台袖操作機内機器 | ※舞台袖操作機(機内機器)内組み込み 特型、スイッチ：開演ゾナーリレー(音色選択、スタート/ストップ) | <1式> 1面 | |
| 1) ゴーリキーパネル | | | | |
| 5 | メインスピーカー | ※舞台下手ノ上各1基設置 200w、構成：8インチFL1、2インチHF1、指向角度 水平：60° (φ40°)、垂直：40° (φ60°)、 許容入力 500W (連続)、音圧レベル 98dB (1W/1m)、周波数特性 58Hz~16kHz (-3dB)、 インピーダンス 8Ω、重量 28.6kg | <1式> 2台 | Electro-Voice EV-1122S/64 |
| 1) 遠距離スピーカー | 200w、構成：12インチFL1、2インチHF1、指向角度 水平：60° (φ40°)、垂直：40° (φ60°)、 許容入力 500W (連続)、音圧レベル 98dB (1W/1m)、周波数特性 58Hz~16kHz (-3dB)、 インピーダンス 8Ω、重量 28.6kg | 2台 | Electro-Voice EV-1122S/64 | |
| 2) 近距離スピーカー | 200w、構成：12インチFL1、2インチHF1、指向角度 水平：90° (φ40°)、垂直：40° (φ90°)、 許容入力 500W (連続)、音圧レベル 98dB (1W/1m)、周波数特性 58Hz~16kHz (-3dB)、 インピーダンス 8Ω、重量 28.6kg | 2台 | Electro-Voice EV-1122S/94 | |
| 3) ベースシステム | 構成：15インチサブウーハー1、許容入力 400W (連続)、音圧レベル 103dB (1W/1m)、 周波数特性 67Hz~65Hz (-3dB)、インピーダンス 4Ω (バスリフト) /8Ω (バイパスリフト)、重量 28.4kg 特型、落下防止リレー処理 | 2台 | Electro-Voice EV-1151S | |
| 4) 取付金具 | ※客席天井設置 | 2台 | | |
| 6 | ローリングスピーカー | | | |
| 1) スピーカー | 200w、構成：8インチFL1、1インチHF1、指向角度 水平：100°、垂直：100°、許容入力 200W (連続)、 音圧レベル 92dB (1W/1m)、周波数特性 48Hz~20kHz (-10dB)、インピーダンス 8Ω、重量 8.4kg 特型、落下防止リレー処理 | 4台 | Electro-Voice ZVI-100 | |
| 2) 取付金具 | | 4台 | | |

| 番号 | 機器名称 | 仕様 | 数量 | 参考型番 |
|---------------------|---|---|------------------------------------|-----------------------------|
| 7 | はね返りスピーカー 1) スピーカー | ※舞台下手ノ上各1基設置 200w、構成：8インチFL1、1.3インチHF1、指向角度 水平：90°、垂直：50°、許容入力 175W (連続)、 音圧レベル 96dB (1W/1m)、周波数特性 110Hz~16kHz (-3dB)、インピーダンス 8Ω、重量 7.4kg 特型、落下防止リレー処理 | <1式> 2台 | Electro-Voice EV-1082/95 |
| 2) 取付金具 | | | 2台 | |
| 3) スピーカーコネクタパネル | 特型、回路数は系統図及び図面を参照、プレート：新金屬プレート | 2面 | | |
| 8 | 移動型スピーカー 1) スピーカー | 200w、構成：8インチFL1、1インチHF1、 指向角度 水平：90°、垂直：50°、許容入力 200W (連続)、 音圧レベル 94dB (1W/1m)、周波数特性 48Hz~20kHz (-10dB)、インピーダンス 8Ω、重量 8.4kg 高さ 1118~2007mm M4-M4、4.0xスピーカーケーブル、5m M4-M4、4.0xスピーカーケーブル、10m スピーカーケーブル中継用プラグケーブル | <1式> 2台 | Electro-Voice ZVI-90 |
| 2) スピーカースタンド | | 2本 | ULTIMATE TS-808 | |
| 3) スピーカーケーブル | | 2本 | GAMARE SC10-M | |
| 4) スピーカーケーブル | | 2本 | GAMARE NLMMX | |
| 5) 中継プラグケーブル | | 2本 | NEUTRIK | |
| 9 | ホブイエロースピーカー 1) 天井埋込型 | 160wコンパクト型、定格入力 3W、音圧レベル 92dB (1W/1m)、周波数特性 100~12000Hz、 インピーダンス 3.3kΩ (3W)/5kΩ (2W)/10kΩ (1W)、音量調節器付、アルミニウム付、重量 910g 入力容量 0.5~6W、音量調節 5段階 | <1式> 11台 | TOA OM-23301+OP-237 |
| 2) 音量調整器 | | 1台 | TOA AT-063+プレート | |
| 10 | 集音系スピーカー 1) 天井埋込型 | 160wコンパクト型、定格入力 3W、音圧レベル 92dB (1W/1m)、周波数特性 100~12000Hz、 インピーダンス 3.3kΩ (3W)/5kΩ (2W)/10kΩ (1W)、音量調節器付、アルミニウム付、重量 910g 入力容量 0.5~6W、音量調節 5段階 | <1式> 2台 | TOA OM-23301+OP-237 |
| 2) 音量調整器 | | 2台 | TOA AT-063+プレート | |
| 11 | 運音系スピーカー 1) 天井埋込型 | 160wコンパクト型、定格入力 3W、音圧レベル 92dB (1W/1m)、周波数特性 100~12000Hz、 インピーダンス 3.3kΩ (3W)/5kΩ (2W)/10kΩ (1W)、音量調節器付、アルミニウム付、重量 910g 入力容量 0.5~6W、音量調節 5段階 | <1式> 2台 | TOA OM-23301+OP-237 |
| 2) 音量調整器 | | 2台 | TOA BS-515T-A | |
| 3) 音量調整器 | | 4台 | TOA AT-063+プレート | |
| 12 | コネクタ装置 | | | |
| 1) 舞台床スピーカーコネクタボックス | 特型、回路数は系統図及び図面を参照、仕上：アルミダイキャスト塗装 (黒部) | <1式> 4面 | | |
| 2) 舞台床スピーカーコネクタボックス | 特型、回路数は系統図及び図面を参照、仕上：アルミダイキャスト塗装 (黒部) | 4面 | | |
| 3) 舞台下手袖コネクタ装置 | 特型、壁付自立型、回路数は系統図及び図面を参照 | 1面 | | |
| 4) 舞台上手袖コネクタ装置 | 特型、壁付自立型、回路数は系統図及び図面を参照 | 1面 | | |
| 5) 操作ステージコネクタ装置 | 特型、壁付自立型、回路数は系統図及び図面を参照 | 1面 | | |
| 13 | エアーモニタリング装置 1) コンテンジャー | コンテンツ型、指向特性 カーディオイド、周波数特性 20Hz~20kHz、インピーダンス 200Ω以下、 寸法 619x146mm、バッド 0/10dB付、ローカットフィルター付 特型、防振型 | <1式> 2本 | AKG C391B |
| 2) 取付金具 | | 2台 | | |
| 14 | ワイヤレスマイク装置 1) ワイヤレスマイク 2) ワイヤレス受信機 | 1/2ダイオードアンテナ (アンテナ内蔵)、周波数特性 797~810MHz、出力インピーダンス 50Ω 受信周波数 719、125~787、819MHz、797、125~805、819MHz、50Ω、125~809、150MHz、 受信チャンネル 172チャンネルのうち5チャンネル (42A~4B) 受信チャンネル 172チャンネル、単一指向性 (カーディオイド)、送信周波数 806、125~809、750MHz、 周波数特性 50~15000Hz、寸法 646x252mm、0W/0F/Aタイプ付 送信周波数 806、125~809、750MHz、周波数特性 50~15000Hz、単一指向性ラジエイト付 ハウジングレベル・コンテンツ型、指向特性 単一指向性 100~15000Hz、 インピーダンス 200Ω (アンテナ時)、ケーブル長 1.4m | <1式> 2台 | audio-technica ATW-A82a |
| 3) ハンド型マイクフォン | 周波数特性 50~15000Hz、寸法 646x252mm、0W/0F/Aタイプ付 | 4本 | audio-technica ATW-1940B | |
| 4) タイプ型マイクフォン | 周波数特性 50~15000Hz、寸法 646x252mm、0W/0F/Aタイプ付 | 2台 | audio-technica ATW-1930B | |
| 5) ヘッドホン型マイクフォン | ハウジングレベル・コンテンツ型、指向特性 単一指向性 100~15000Hz、 インピーダンス 200Ω (アンテナ時)、ケーブル長 1.4m | 1台 | audio-technica ATW-M73a | |
| 15 | インテリジェント装置 1) メインステーション | 2系統直通機能、スピーカー内蔵 リレーステーション容量 スピーカーステーション10台 または 16チャンネルノイズステーション40台 2系統のうち1系統をスイッチにて選択し通信、スピーカー内蔵、クォースタックマイク装置可、可搬型 2系統のうち1系統を選択し通信 片耳ヘッドセット (スイッチ付) XLR6 - XLR6、5m 特型、回路数は系統図及び図面を参照、プレート：新金屬プレート | <1式> 1台 | Clear-Com MS-702 |
| 2) スピーカーステーション | | 3台 | Clear-Com NB-702GW+WBK (2ch 6P) | |
| 3) ヘルプボタン | | 2台 | Clear-Com RS-602 | |
| 4) ヘルプボタン | | 6台 | Clear-Com GC-100 | |
| 5) インカムケーブル | | 5本 | | |
| 6) インカムケーブルプレート | | 2面 | | |
| 16 | マイクフォン類 1) タイプマイク型A | タイプマイク型、指向特性 単一指向性 (カーディオイド)、周波数特性 40Hz~15kHz、 インピーダンス 150Ω、寸法 632x157mm | <1式> 2本 | SHURE SM57-LCE |
| 2) タイプマイク型B | タイプマイク型、指向特性 単一指向性 (カーディオイド)、周波数特性 50Hz~15kHz、 インピーダンス 150Ω、寸法 651x165mm、0W/0F/Aタイプ付 | 2本 | SHURE SM58SE | |
| 3) コンテンジャー型 | コンテンツ型、指向特性 カーディオイド、周波数特性 20Hz~20kHz、インピーダンス 150Ω以下、 寸法 621x173mm、2段階ローカットフィルター・レベルセリクター付 | 2本 | AKG C4008 Comb | |
| 4) バンダリア型 | エレベリットコンテンツ型、指向特性 ハーフトン・カーディオイド、周波数特性 50Hz~18kHz、 インピーダンス 150Ω、寸法 170.2(0.2)x1.3(0.1)x1.3(0.1)mm、Bass 111Eタイプ付 | 2本 | AKG PGC-160 | |

※仕様はメーカーカタログより引用
※型番は参考とし、同等品以上とする

| 番号 | 機器名称 | 仕様 | 数量 | 参考型番 |
|----|------------------|---|------|----------------------|
| 17 | マイクスタンド類 | | | |
| | 1) 圧上型 | 2段フリーストップ式、有効伸長 908±50～1515±50mm | <1式> | |
| | 2) フーム型A | フーム型2段式、高さ調整範囲 900～1605mm、フーム長 760mm | 2本 | TOA ST-310F |
| | 3) フーム型B | フーム型2段式、高さ調整範囲 425～645mm、フーム長 385～691mm | 4本 | K&M ST210/2B |
| | 4) 卓上型 | 有効伸長 φ170×250～380mm | 4本 | K&M ST259B |
| | | | 2本 | SI&I PRODUCTS DS-30M |
| 18 | ケーブル類 | | | |
| | 1) マイクハッチケーブルA | MC3ケーブル - MC3Mケーブル、ケーブル：L-4E5G、0.5m | <1式> | |
| | 2) マイクハッチケーブルB | MC3ケーブル - MC3Mケーブル、ケーブル：L-4E5G、1m | 10本 | |
| | 3) マイクケーブルA | MC3ケーブル - MC3Mケーブル、ケーブル：L-4E5G、3m | 4本 | |
| | 4) マイクケーブルB | MC3ケーブル - MC3Mケーブル、ケーブル：L-4E5G、5m | 4本 | |
| | 5) マイクケーブルC | MC3ケーブル - MC3Mケーブル、ケーブル：L-4E5G、10m | 8本 | |
| | 6) マイクケーブルD | MC3ケーブル - MC3Mケーブル、ケーブル：L-4E5G、20m | 8本 | |
| | 7) 変換ケーブルA | MC3ケーブル - R0A(オス)、ケーブル：L-4E5G、2m | 4本 | |
| | 8) 変換ケーブルB | MC3ケーブル - R0A(オス)、ケーブル：L-4E5G、2m | 4本 | |
| | 9) 変換ケーブルC | MC3ケーブル - 0.3.5、0.5m | 2本 | |
| | 10) R0Aケーブル | R0A(オス) - R0A(オス)、1.5m | 4本 | |
| | 11) 8chケーブル | MC2-10ケーブル - MC2-20ケーブル、電磁シールドケーブル、10m | 2本 | GMARE 8010-E3 |
| | 12) 8chケーブル | MC2-10ケーブル、MC2-20ケーブル、XLRC-3ケーブル、XLRC-32ケーブル、パラパラボックス | 2台 | GMARE 84J2E12(F77) |
| 18 | 小物類 | | | |
| | 1) ティンキーケーブルボックス | 入力レベル：+13dBm(200Hz)、インピーダンス：600Ω、周波数特性：20Hz～20kHz±1.0dB以内 | <1式> | |
| | 2) パラボックス | クロストーク：-80dB以下 | 1台 | |
| | 3) ヘッドフォン | XLRC-31ケーブル、XLRC-32ケーブル×3 | 2台 | |
| | 4) ティンキー | 遮断ケーブルミックス型、インピーダンス 63Ω、コード長さ 2.5m | 1台 | SNW MDR-00900ST |
| | | 有効内容量 55リットル | 1台 | |

| 番号 | 機器名称 | 仕様 | 数量 | 参考型番 |
|----|----------------|--|------|-----------------|
| B | スタジオ音響機器 | | | |
| 1 | 移動型ミキサー | | <1式> | |
| | 1) フチロクミキサー | 4Eノ44x4x10入力、4グループ+2MUX ST出力、DSP搭載、2x12ポートLEDメーター付、USB端子付 | 1台 | YAMAHA MG12X |
| | 2) キヤスター付操作台 | 特型、キヤスター(傾斜2層スロット付) | 1台 | |
| 2 | 移動型スピーカー | | <1式> | |
| | 1) スピーカー | 200W/ハイパワーシステム、構成：10インチFLX1、1.4インチHF1、指向角度 水平：90°、垂直：60°、フック定格出力 LF:600W/Hz:100W (連続)、最大出力音圧レベル 131dB SPL (90m)、周波数特性 50Hz～20kHz (-10dB)、重量 14.6kg | 2台 | YAMAHA DXR10 |
| | 2) スピーカースタンド | 高さ 1118～2007mm | 2本 | ULTIMATE TS-80B |
| 3 | マイクスタンド・ケーブル類 | | | |
| | 1) ダイナミックマイク | ダイナミック型、指向特性 単一指向性 (カーディオイド)、周波数特性 50Hz～15kHz、インピーダンス 150Ω、寸法 φ51x165mm、ON/OFFスイッチ付 | 4本 | SHURE SM58SE |
| | 2) フーム型マイクスタンド | フーム型2段式、高さ調整範囲 900～1605mm、フーム長 760mm | 4本 | K&M ST210/2B |
| | 3) マイクケーブル | MC3ケーブル - MC3Mケーブル、ケーブル：L-4E5G、10m | 6本 | |
| | 4) 変換ケーブル | MC3ケーブル - 0.3.5、0.5m | 2本 | |

※仕様はメーカーカタログより引用
※型番は参考とし、同等品以上とする



株式会社 日建建設設計

禁 複 写 無 断 転 載 禁 止

Copyright (c) 2013 HAE All rights reserved

REVISON A :

APPD. 千田 渡邊 伏山

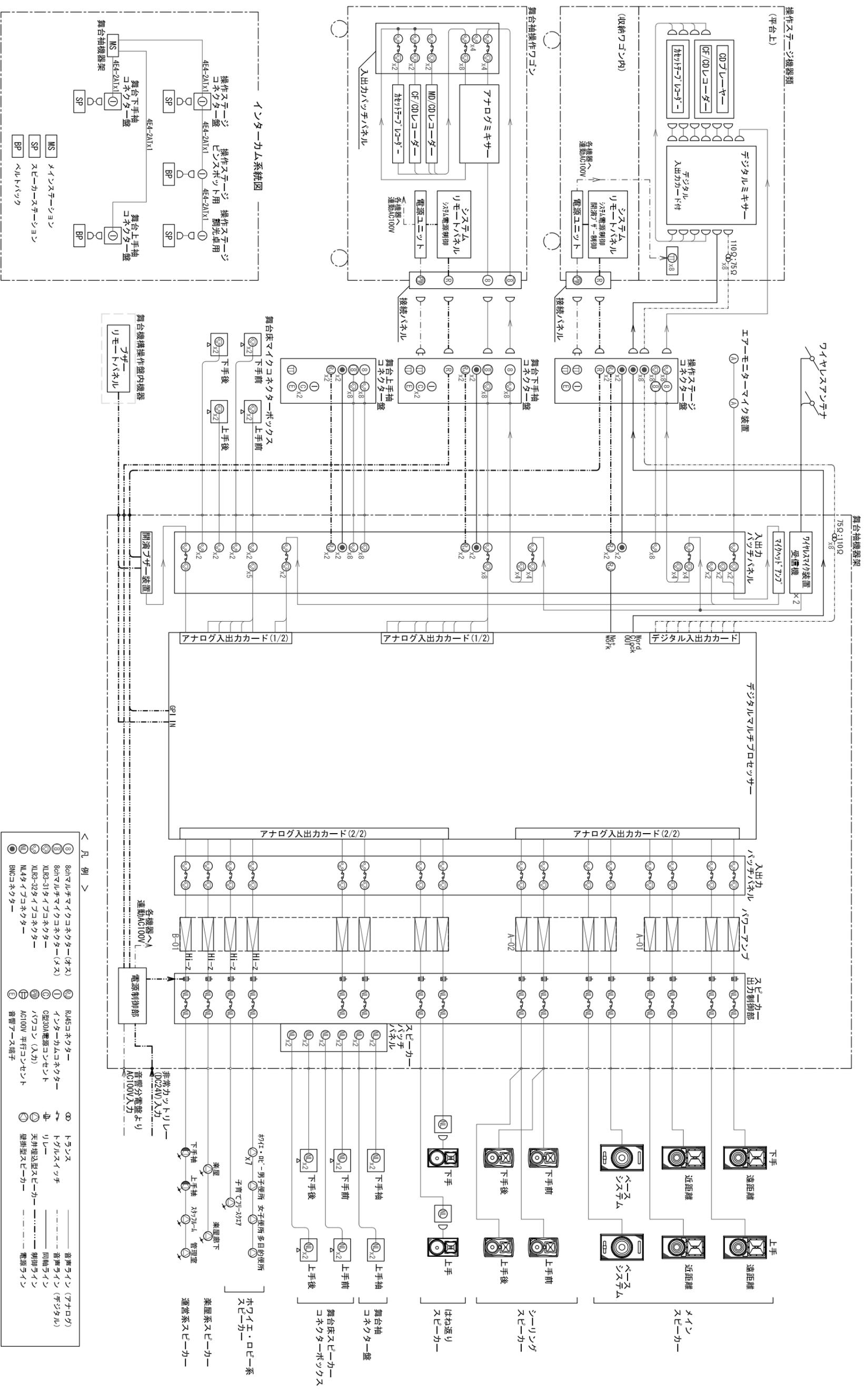
CHKD. 伏山

DATE 2013.08.28

JOB NAME (仮称) 第3公民館・学校給食センター建設工事

TITLE 舞台音響設備 機器構成表(2)

DWG.NO. BS-03



- < 凡 例 >
- ① 801ワイルドインテイクコネクタ (オス)
 - ② 801ワイルドインテイクコネクタ (オス)
 - ③ KLR2-31ターインコネクタ
 - ④ KLR2-32ターインコネクタ
 - ⑤ ML4ターインコネクタ
 - ⑥ BNCコネクタ
 - ⑦ R45コネクタ
 - ⑧ インターカムコネクタ
 - ⑨ Q型90A電源コンセント
 - ⑩ パソコン (入力)
 - ⑪ AC100V 平行コンセント
 - ⑫ 音響アース端子
 - ⑬ トランス
 - ⑭ トグルスイッチ
 - ⑮ リレー
 - ⑯ 天井埋込型スピーカー
 - ⑰ 壁掛型スピーカー
 - ⑱ 電源ライン
 - ⑲ 音響ライン (アナログ)
 - ⑳ 音響ライン (デジタル)
 - ㉑ 同軸ライン
 - ㉒ 制御ライン
 - ㉓ 壁掛型スピーカー
 - ㉔ 電源ライン

A-1 舞台袖操作ワゴン

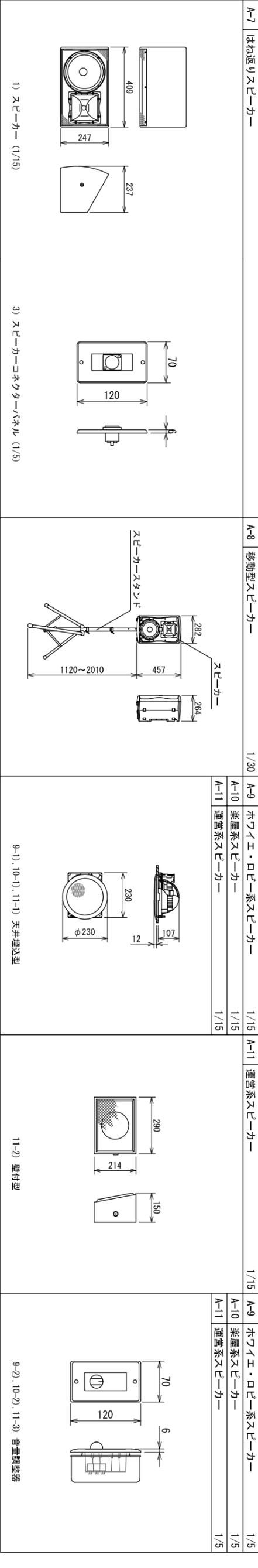
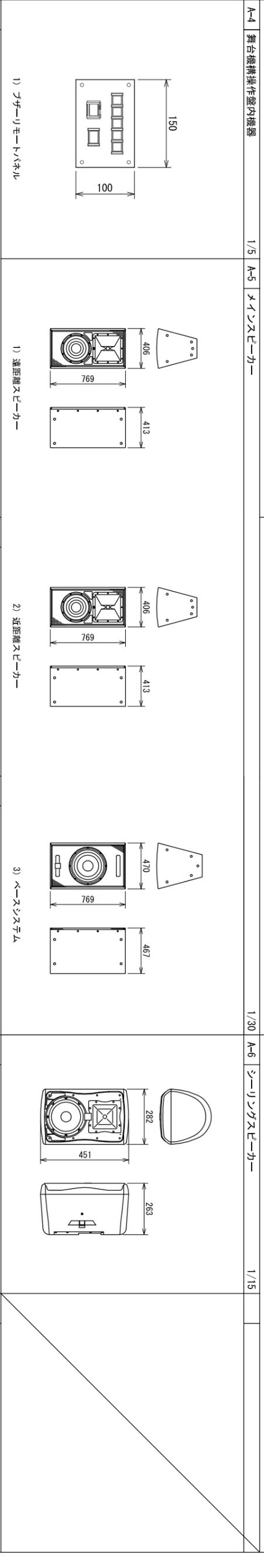
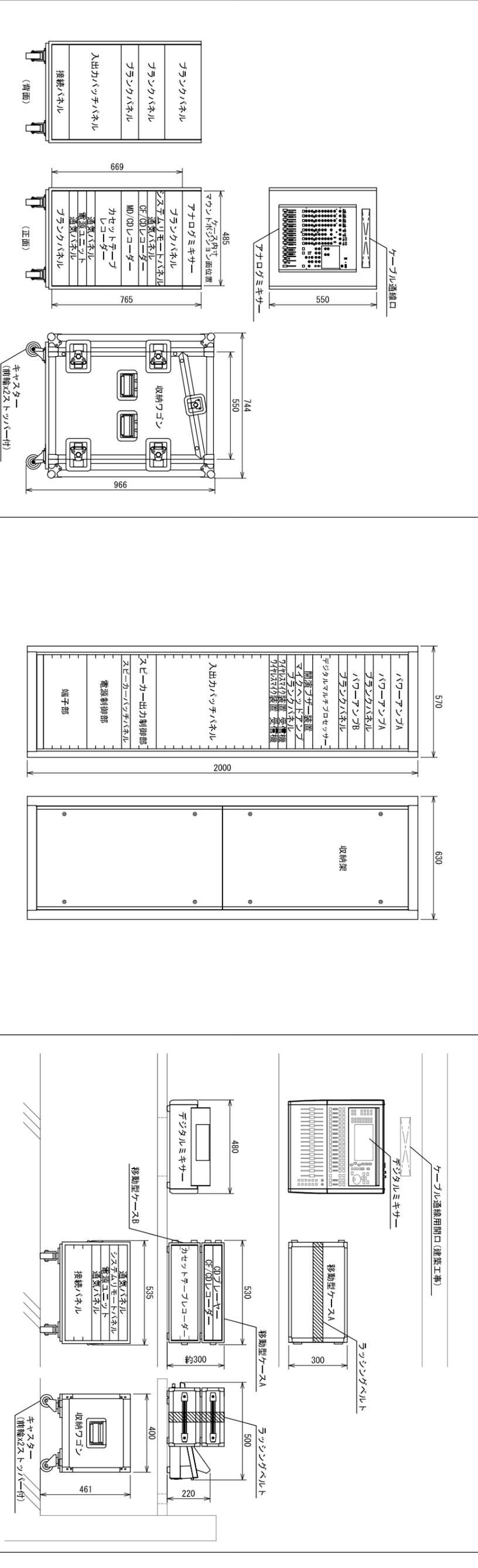
1/15

A-2 舞台袖機器架

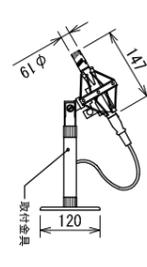
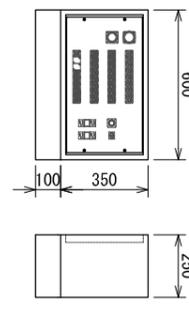
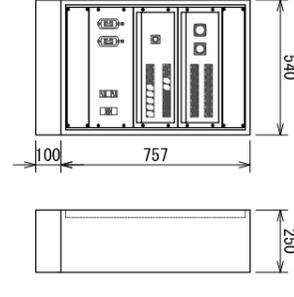
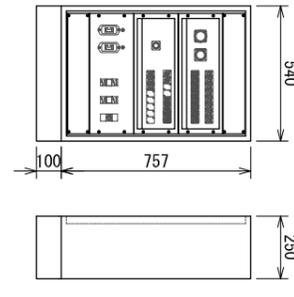
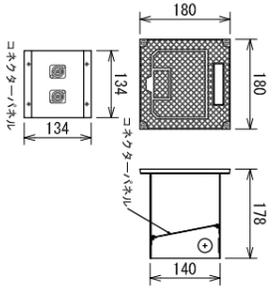
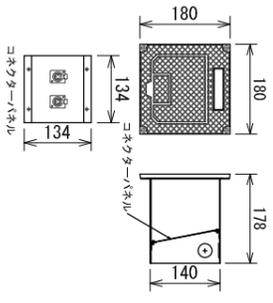
1/15

A-3 操作モニター機器類

1/15



| | | | | | |
|--|---|--|-------------------------------------|--|----------------------|
| <p>IME 株式会社 日立建設設計</p> <p>禁複製 無断転載禁止</p> <p>Copyright (c) 2013 HAE All rights reserved</p> | <p>納定ID10901 RENSON</p> <p>設計ID90110</p> <p>設計日100301</p> | <p>APPD. 千田</p> <p>CHKD. 渡邊</p> <p>DMN. 伏山</p> | <p>DATE 2013.08.28</p> <p>SCALE</p> | <p>JOB NAME (仮称) 第3公民館・学校給食センター建設工事</p> <p>TITLE 舞台音響設備 機器配置図(1)</p> | <p>DWG.NO. BS-05</p> |
|--|---|--|-------------------------------------|--|----------------------|



1) 舞台床スエイクコネクターボックス (1/10)

2) 舞台床スエイクコネクターボックス (1/10)

3) 舞台上手抽コネクター盤 (1/20)

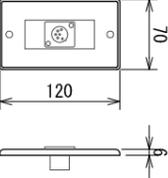
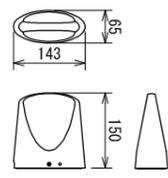
4) 舞台上手抽コネクター盤 (1/20)

5) 操作ステーヅコネクター盤 (1/20)

A-14 ワイヤレスイク装置

A-15 インターカム装置

1/5



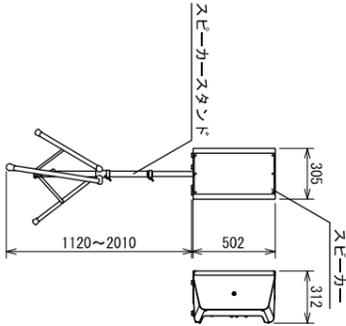
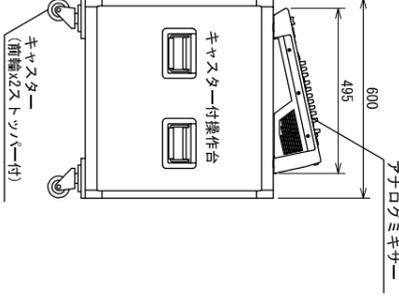
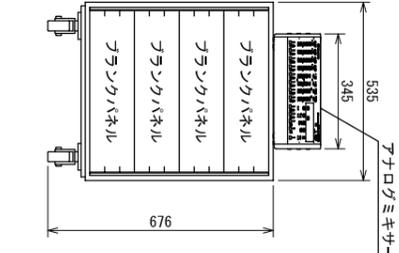
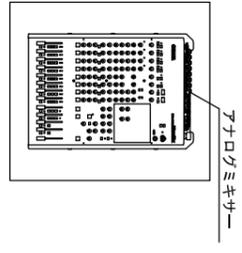
1) ワイヤレスアンテナ

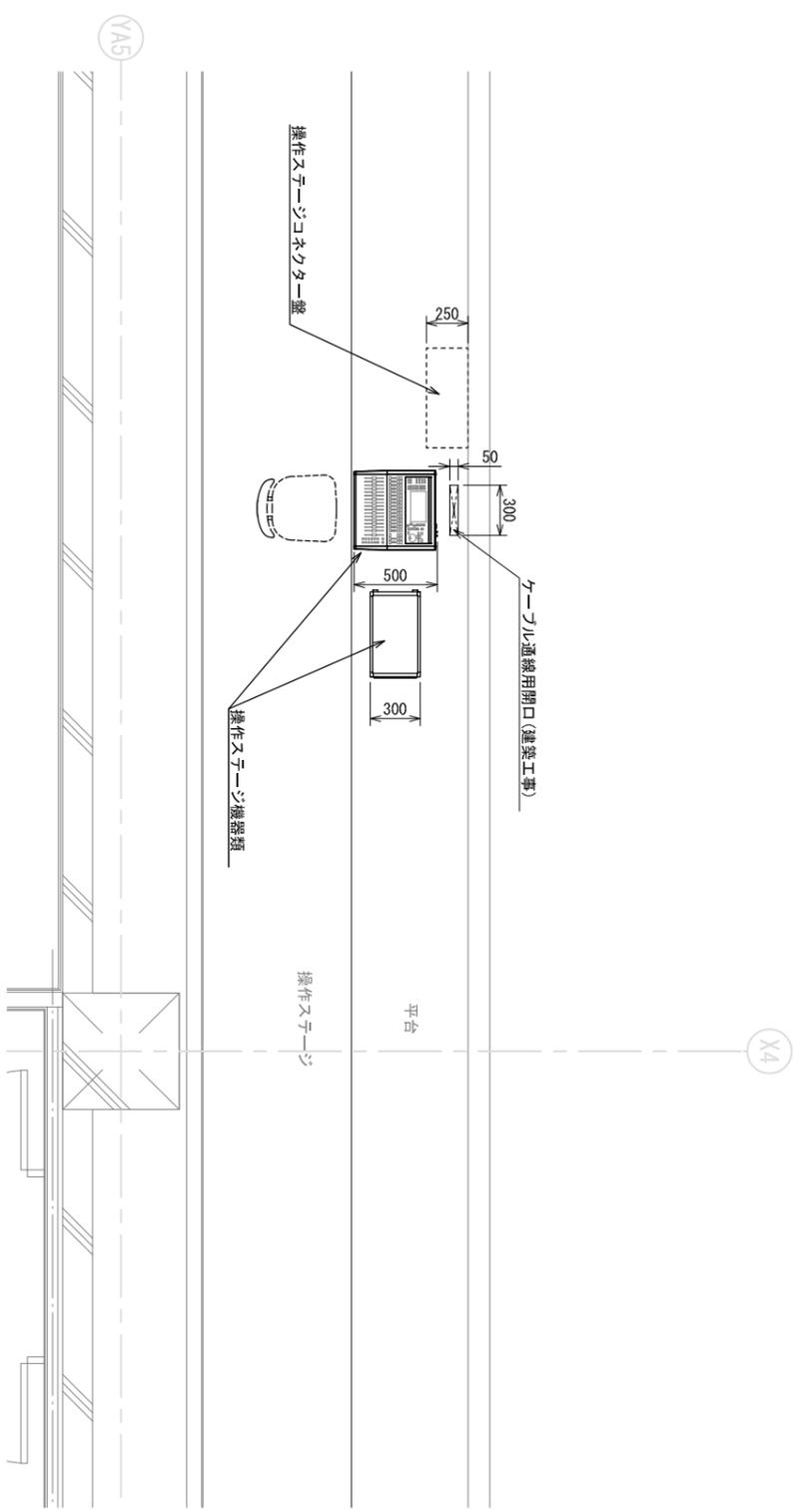
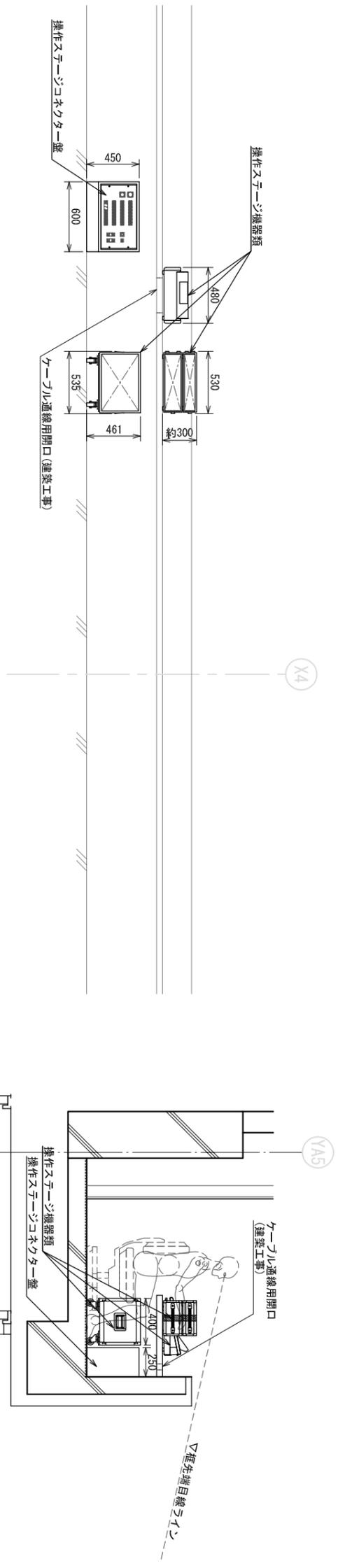
6) インカムコネクタープレート

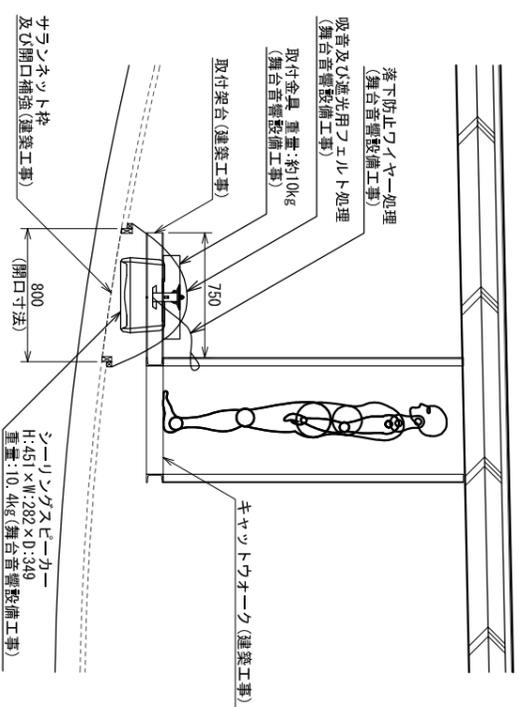
B-1 移動型ミキサー

B-2 移動型スピーカー

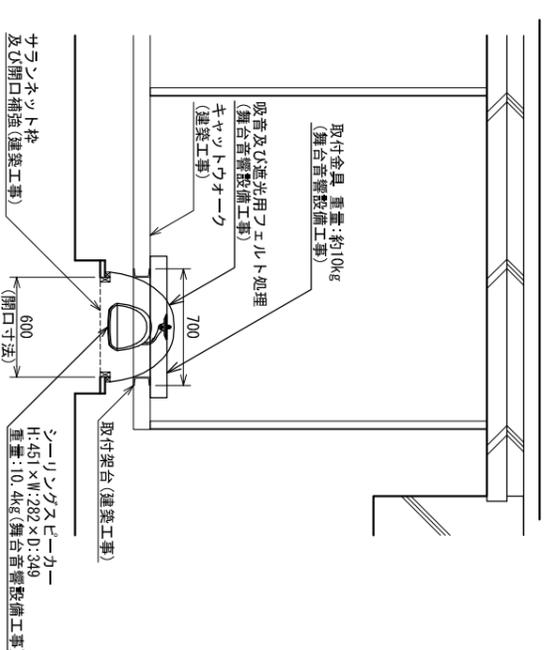
1/30



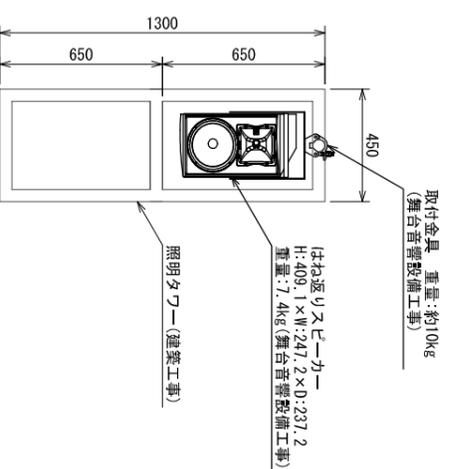




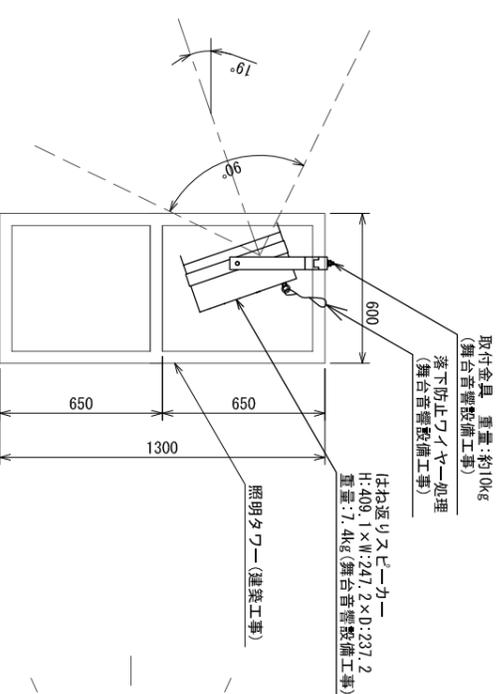
【シーリングスピーカー 断面図 S=1/30】



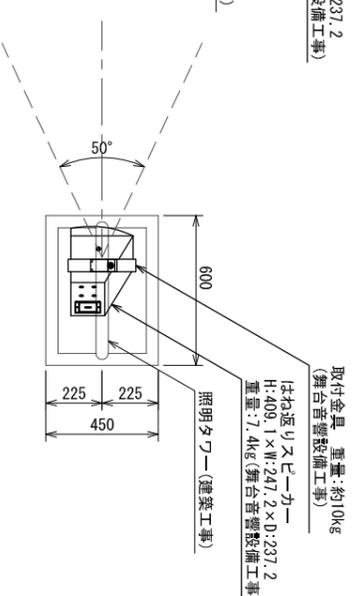
【シーリングスピーカー 正面図】 S=1/30】



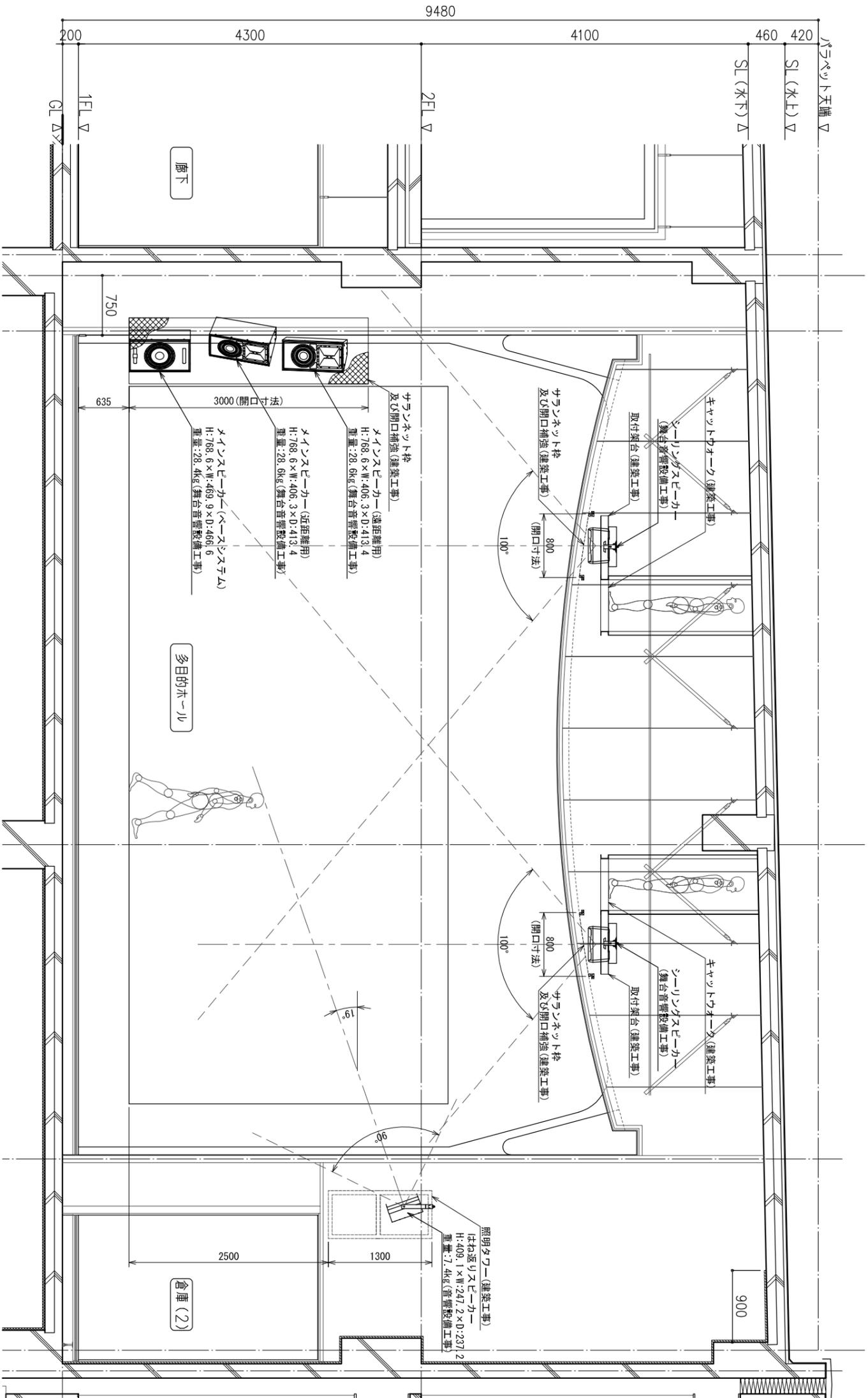
【はね返りスピーカー 断面図 S=1/20】

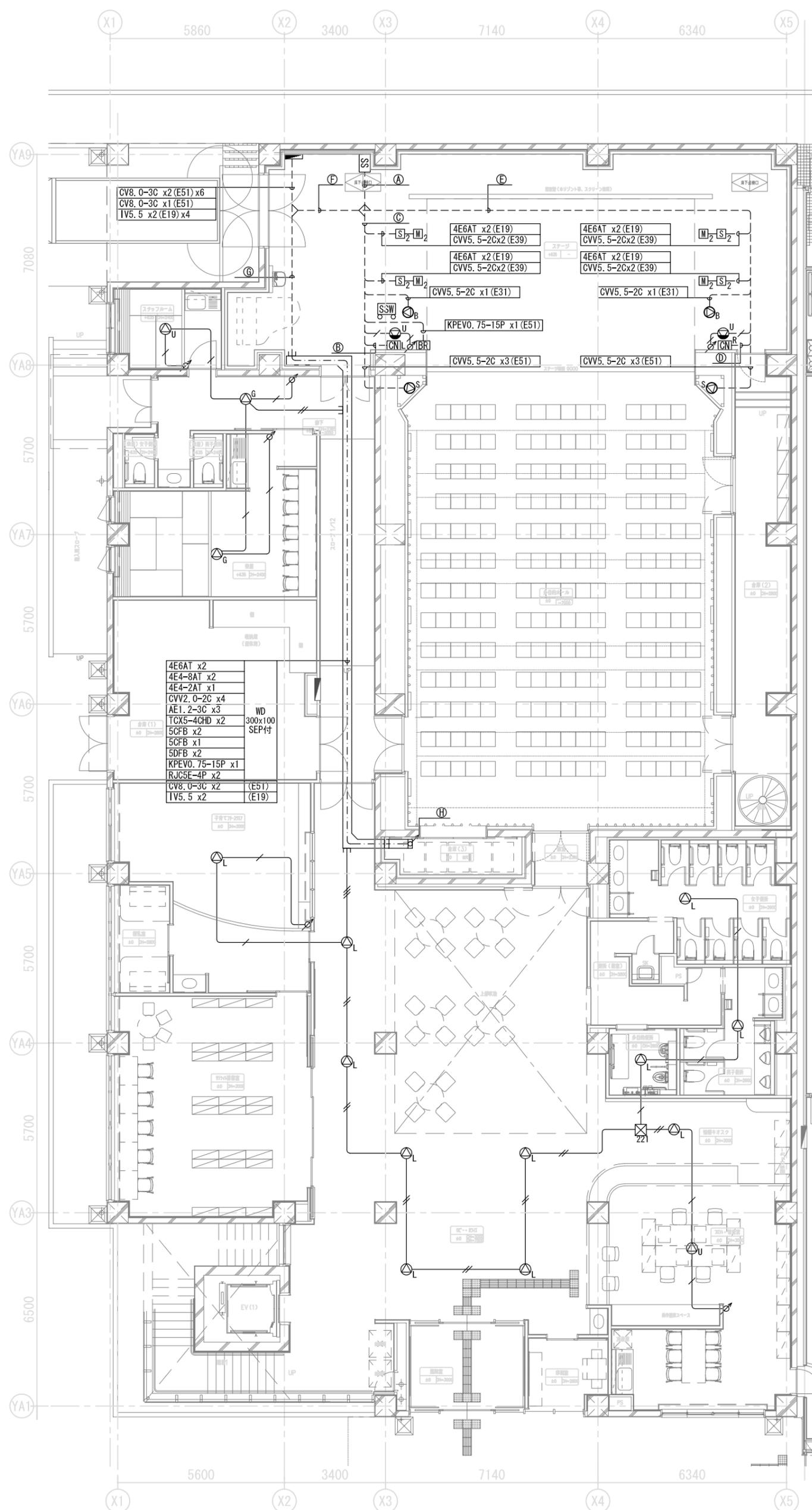


【はね返りスピーカー 正面図 S=1/20】



【はね返りスピーカー 平面図 S=1/20】





| | |
|---|--|
| ① | 4E6AT x2(E19) x5 4E4-8AT x2(E51) x3 4E4-2AT x1(E25) x3 CVV5. 5-2C x3(E51) x2 CVV5. 5-2C x1(E31) x2 CVV5. 5-2C x2(E39) x6 CVV2. 0-2C x4(E51) AE1. 2-3C x3(E25) TCX5-4CHD x1(E31) x2 5CFB x2(E25) KPEVO. 75-15P x1(E51) RJC5E-4P x2(E19) x3 CV8. 0-3C x2(E51) x2 IV5. 5 x2(E19) |
| ② | 4E6AT x2(E19) 4E4-8AT x2(E51) 4E4-2AT x1(E25) CVV5. 5-2C x2(E39) 5CFB x2(E25) KPEVO. 75-15P x1(E51) RJC5E-4P x2(E19) CV8. 0-3C x2(E51) x2 IV5. 5 x2(E19) |
| ③ | 4E6AT x2(E19) 4E4-8AT x2(E51) 4E4-2AT x1(E25) CVV5. 5-2C x3(E51) CVV5. 5-2C x1(E31) CVV5. 5-2C x2(E39) x2 5CFB x2(E25) KPEVO. 75-15P x1(E51) x2 RJC5E-4P x2(E19) CV8. 0-3C x2(E51) x2 IV5. 5 x2(E19) |
| ④ | 4E6AT x2(E19) 4E4-8AT x2(E51) 4E4-2AT x1(E25) CVV5. 5-2C x3(E51) CVV5. 5-2C x1(E31) CVV5. 5-2C x2(E39) x2 5CFB x2(E25) RJC5E-4P x2(E19) CV8. 0-3C x2(E51) IV5. 5 x2(E19) |
| ⑤ | 4E6AT x2(E19) 4E4-8AT x2(E51) 4E4-2AT x1(E25) CVV5. 5-2C x3(E51) CVV5. 5-2C x1(E31) CVV5. 5-2C x2(E39) x2 5CFB x2(E25) RJC5E-4P x2(E19) CV8. 0-3C x2(E51) IV5. 5 x2(E19) |
| ⑥ | 4E6AT x2(E19) 4E4-8AT x2(E51) 4E4-2AT x1(E25) CVV2. 0-2C x4(E51) AE1. 2-3C x3(E25) TCX5-4CHD x1(E31) x2 5CFB x2(E25) KPEVO. 75-15P x1(E51) RJC5E-4P x2(E19) CV8. 0-3C x2(E51) x6 CV8. 0-3C x1(E51) IV5. 5 x2(E19) x3 |

| | |
|---|--|
| ⑦ | 4E6AT x2(E19) 4E4-8AT x2(E51) 4E4-2AT x1(E25) CVV2. 0-2C x4(E51) AE1. 2-3C x3(E25) TCX5-4CHD x1(E31) x2 5CFB x2(E25) KPEVO. 75-15P x1(E51) RJC5E-4P x2(E19) CV8. 0-3C x2(E51) IV5. 5 x2(E19) |
| ⑧ | 4E6AT x2(E19) 4E4-8AT x2(E51) 4E4-2AT x1(E25) CVV2. 0-2C x4(E51) AE1. 2-3C x3(E25) TCX5-4CHD x1(E31) x2 5CFB x2(E25) KPEVO. 75-15P x1(E51) RJC5E-4P x2(E19) CV8. 0-3C x2(E51) IV5. 5 x2(E19) |

| | | |
|---|--|-----------------------|
| ⑨ | 4E6AT x2 4E4-8AT x2 4E4-2AT x1 CVV2. 0-2C x4 TCX5-4CHD x2 5CFB x2 KPEVO. 75-15P x1 RJC5E-4P x2 CV8. 0-3C x2 IV5. 5 x2 | WD 300x100 SEP付 |
|---|--|-----------------------|

| | | |
|---|---|--|
| ⑩ | 4E6AT x2 4E4-8AT x2 4E4-2AT x1 CVV5. 5-2C x3 CVV5. 5-2C x1 CVV5. 5-2C x2 5CFB x2 RJC5E-4P CV8. 0-3C IV5. 5 | (E19) (E51) (E19) (E19) (E19) (E19) (E19) (E19) (E19) (E19) |
|---|---|--|

| | | |
|---|---|--|
| ⑪ | 4E6AT x2 4E4-8AT x2 4E4-2AT x1 CVV5. 5-2C x3 CVV5. 5-2C x1 CVV5. 5-2C x2 5CFB x2 RJC5E-4P CV8. 0-3C IV5. 5 | (E19) (E51) (E19) (E19) (E19) (E19) (E19) (E19) (E19) (E19) |
|---|---|--|

凡 例 (機器関係)

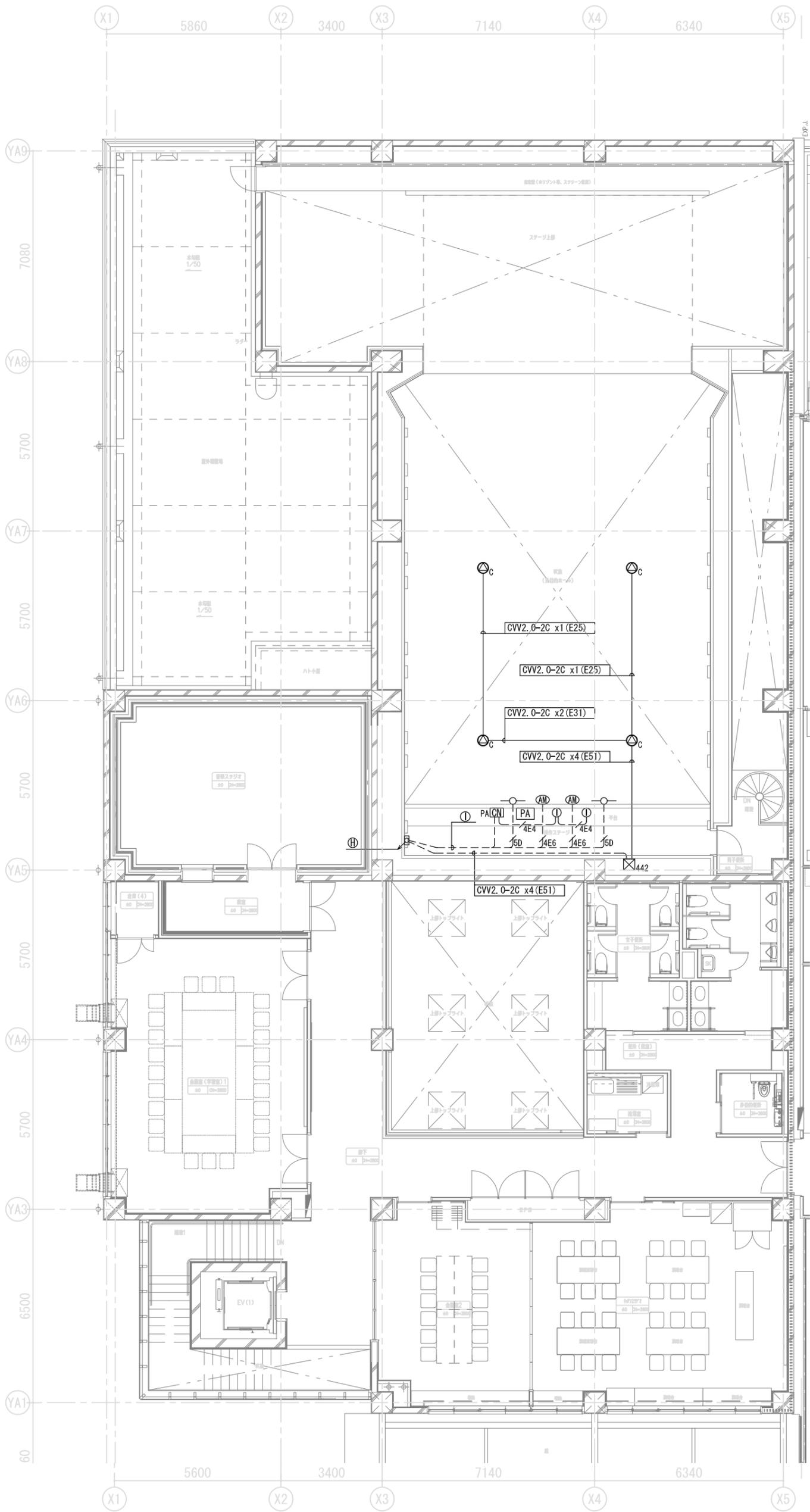
| 記号 | 名 称 |
|------|------------------------|
| SSW | 舞台袖操作ワゴン |
| SS | 舞台袖機器架 |
| PA | 操作ステージ機器類 |
| ○ | ワイヤレスアンテナ |
| ⊙ | メインスピーカー |
| ⊙ | はね返りスピーカー |
| ⊙ | シーリングスピーカー |
| ⊙ | 運営系スピーカー (壁面設置) |
| ⊙ | 運営系スピーカー |
| ⊙ | 楽屋系スピーカー (壁面設置) |
| ⊙ | 楽屋系スピーカー |
| ⊙ | ホワイエ・ロビー系スピーカー |
| ⊙ | アッテネーター (音量調整器) |
| CNLR | 舞台下手袖コネクター盤 |
| CNLR | 舞台上手袖コネクター盤 |
| CNPA | 操作ステージコネクター盤 |
| Mn | 舞台床マイクコネクターボックス |
| Sn | 舞台床スピーカーコネクターボックス |
| BR | プザーリモートパネル (舞台機構操作盤組込) |
| AM | エアモニターマイク装置 |
| ① | インカムコネクタープレート |

※nはCH数を表す/塗潰し側を壁とする

凡 例 (配管配線関係)

| 記号 | 名 称 |
|-----|----------------------|
| ■ | 音響専用電源分電盤 (電気設備工事) |
| □ | ブルボックス (200x200x100) |
| ↑ | 立ち上げ |
| ↗ | スルー |
| ↓ | 立ち下げ |
| — | AE1. 2-3C x1 (PF16) |
| — | AE1. 2-3C x2 (PF16) |
| — | AE1. 2-3C x3 (PF22) |
| 4E4 | 4E4-2AT x1 (E25) |
| 4E6 | 4E6AT x1 (E19) |
| 5DF | 5DFB x1 (E19) |

※本図に関する配管配線工事に関しては、電気設備工事区分とする



| | | |
|---|-------------------|-----------------------|
| ④ | 4E6AT x2 | WD 300x100 SEP付 |
| | 4E4-8AT x2 | |
| | 4E4-2AT x1 | |
| | CVV2.0-2C x4 | |
| | TCX5-4CHD x2 | |
| | 5CFB x2 | |
| | 5CFB x1 | |
| | 5DFB x2 | |
| | KPEV0.75-15P x1 | |
| | RJCS5E-4P x2 | |
| | CV8.0-3C x2 (E51) | |
| | IV5.5 x2 (E19) | |

| | |
|---|-----------------------|
| ① | 4E6AT x2 (E19) |
| | 4E4-8AT x2 (E51) |
| | 4E4-2AT x1 (E25) |
| | TCX5-4CHD x1 (E31) x2 |
| | 5CFB x2 (E25) |
| | 5CFB x1 (E19) |
| | 5DFB x2 (E25) |
| | KPEV0.75-15P x1 (E51) |
| | RJCS5E-4P x2 (E19) |
| | CV8.0-3C x2 (E51) |
| | IV5.5 x2 (E19) |

凡例 (機器関係)

| 記号 | 名称 |
|-------|------------------------|
| SSW | 舞台袖操作ワゴン |
| SS | 舞台袖機器架 |
| PA | 操作ステージ機器類 |
| ○ | ワイヤレスアンテナ |
| ⊙ | メインスピーカー |
| ⊙B | はね返りスピーカー |
| ⊙C | シーリングスピーカー |
| ⊙U | 運営系スピーカー (壁面設置) |
| ⊙L | 運営系スピーカー |
| ⊙G | 楽屋系スピーカー (壁面設置) |
| ⊙G | 楽屋系スピーカー |
| ⊙L | ホワイエ・ロビー系スピーカー |
| ⊙ | アッテネーター (音量調整器) |
| CN1L | 舞台下手袖コネクター盤 |
| CN1R | 舞台上手袖コネクター盤 |
| CN1PA | 操作ステージコネクター盤 |
| Mn | 舞台床マイクコネクターボックス |
| Sn | 舞台床スピーカーコネクターボックス |
| BR | プザーリモートパネル (舞台機構操作盤組込) |
| AM | エアモニターマイク装置 |
| ① | インカムコネクタープレート |

※nはCH数を表す/塗潰し側を壁とする

凡例 (配管配線関係)

| 記号 | 名称 |
|-----|----------------------|
| ■ | 音響専用電源分電盤 (電気設備工事) |
| □ | ブルボックス (200x200x100) |
| ↗ | 立ち上げ |
| ↘ | スルー |
| ↙ | 立ち下げ |
| — | AE1.2-3C x1 (PF16) |
| — | AE1.2-3C x2 (PF16) |
| — | AE1.2-3C x3 (PF22) |
| 4E4 | 4E4-2AT x1 (E25) |
| 4E6 | 4E6AT x1 (E19) |
| 5DF | 5DFB x1 (E19) |

※本図に関する配管配線工事に関しては、電気設備工事区分とする